

講習科目名	【選択】「民主的な市民」を育てる社会系教科授業 開発論	実施期日	8月18日(水)
時間数	6時間	講習形態	講義形式
主な受講対象者	中学校社会科, 高等学校地理歴史科・ 公民科教諭	受入人数	30名
担当教員	坪田 益美(教養学部准教授)		
講習の到達目標 (成績評価の観点)	・公民的資質, シティズンシップを育成する社会科, 地理歴史科・公民科の授業とはどのようなものか, 重要なことは何かについて説明できる。		
講習の概要	次代の日本社会ひいては国際社会を担う生徒たちを, 民主的な公民・市民へと育成するための中学校社会科, 高等学校地歴・公民科の授業とはどのようなものか, 重要なことは何かといったことについて, 改めて考える機会を持つことを目的とする。本講義では, 具体的な授業実践の体験ならびに視聴を通して, あるいはそれらの授業実践の意義ならびに課題の検討等を通して, その目的を達成する。		
講習計画	1時限目: シティズンシップ教育の教材(アクティビティ)を体験する。(演習) 2時限目: 教材(アクティビティ)の社会科としての意義について。(講義) 民主主義を教えるとはどういうことか, その際の重要なポイントは何か考察する。 3時限目: 地理授業における市民的資質・能力の育成の方法とその留意点。(講義) 4時限目: 多文化共生を目指す市民的資質としての歴史的視点の育成(演習・講義) 5時間目: 新学習指導要領改訂における要点について(議論・講義) 6時限目: 試験		
評価方法	筆記試験		
教材・参考文献	教材はプリントして配付する。		
受講者に望むこと	特になし		
備考			